



愛育班員バッジ
中央に“双葉”外側に“なでしこの花”

甲府市愛育だより

第38号

編集・発行

甲府市愛育連合会
甲府市地域保健課
甲府市相生2-17-1
TEL 237-1173

愛育会の 次の10年に向けて

甲府市愛育連合会 会長 山本 秀樹



甲府市愛育連合会は昨年、50周年を迎えました。日頃より、各地区班員はもとより愛育会活動を支えてくださる皆様に厚く御礼申し上げます。

継続は力なりと申しますが、奉仕活動を続けるためには人材の力が必要不可欠です。しかし現在、多くの地区で人材の引継ぎが難しい状況に直面しています。地区ごとに様々な課題があると把握しており、市愛連全体で解決策を模索しながら、愛育会活動をさらに前進させたいと思います。次の60周年に向けて皆様とともに「声かけ・見守り」を基本とし、今後も「愛育のこころ」を繋いでいきたいと考えております。今後とも愛育会活動にご理解とご協力を宜しくお願いいたします。

愛育会結成・再結成

富士川地区

住民の皆様が安心して健やかに暮らしていくことを目指し、愛育会を設立しました。皆さまとの絆を大切にしながら愛育会活動をしていきます。



相川地区

7年間休会だった愛育会を、少子高齢化が進む中でなんとか再結成しようと、10名が集まりました。小さな一歩から支え合い、笑顔溢れる会を目指しています。



甲府市愛育連合会 創立50周年記念大会開催

今後のさらなる発展を願い、5月24日に創立50周年記念大会を開催しました。第一部の記念式典では、樋口雄一市長様をはじめ、多くのご来賓の方々からご祝辞をいただきました。また、甲府市愛育連合会会長表彰を行い、これまでの尽力に感謝を表しました。最後に、スライドを用いて50年の歩みを振り返りました。



第二部では、山梨大学特任教授・山縣然太郎氏による特別記念講演を行いました。演題は「これからの愛育会活動へ期待すること」でした。令和4年6月に「こども基本法」が成立し、令和5年4月に施行されたことを受け、講演では、こども家庭庁が「こどもまんなか社会」の実現を目指していることが語られました。この「こどもまんなか社会」とは、子どもや若者の声を聴き、子どもに関する取組や政策を中心に据えるものです。



「こどもまんなかアクション」として、すべての子育て家庭を対象に、地域のニーズに応じた様々な支援の充実が求められています。この講演を通じて、今こそ愛育会の活動がその役割を果たす時であることを再認識する機会となりました。



活動発表会 (令和7年1月23日)

大国地区と羽黒地区が日ごろの活動の様子を発表しました。地域に根付いた活動を継続することの楽しさや大変さを共有し、ピアノ講師などの人材活用や、地域の認定こども園や子育て支援施設との連携の大切さを再確認できる発表でした。

大国地区

【子育て支援】

手形足形作り・七夕まつり・クリスマス会など、ママ達が友達の誘いを、みんなで一緒に盛り上げています。いつも賑やかで楽しい愛育会です。



【ふれあいくらぶ】

体操・脳トレ・おしゃべり・歌など会場はいつも笑顔でいっぱいです。毎回ピアノを弾いて、高齢者を楽しませてくれる、玄間知恵美先生がいらっしゃいます。長年ご協力いただいております。愛育会にとって大きな力となっています。



声かけや見守りをしながら引き続き頑張ります。

羽黒地区

【子育て支援】

今年度は、6月に七夕まつり、12月にはクリスマス会を実施しました。地域の認定こども園や子育て支援施設と連携し、毎回多くの乳幼児親子が参加しました。内容も園の先生からのアドバイスや若い世代のスタッフのアイデアを取り入れ、参加者の皆さんに楽しんでいただけました。



【ふれあいくらぶ】

毎月行っている、「らくらくチェア体操」に加え、2月より「うたごえりんりん」をスタートしました。



【子ども応援フェスタ】

甲府市愛育連合会のブースでは、参加した子どもたちの手形や足形を取り、親子でシールや折り紙を使ってデコレーションする活動を行いました。世界に一つだけの作品が完成しました。延べ453名が参加し、大盛況となりました。



【表彰】

●山梨県母子保健功労者表彰

個人の部 柳本タカ子 (春日地区)

「身に余る知事賞をいただき」

まさか後半の人生の中で、このような賞をいただくとは思っていませんでした。愛育会を通して、大勢の方々との出会いや繋がりを持てたことは、私の宝物になりました。諸先輩、保健師、地域の皆様のおかげと心から感謝申し上げます。



●山梨県母子保健功労者表彰 団体の部 湯田地区

●山梨県愛育連合会会長表彰

遠藤文子 (大国地区)、志茂清美 (里垣地区)

令和6年度役員

会長 山本 秀樹 相談役 潮 かつ子
 副会長 遠藤 文子・小宮山幸恵・中島 真史・志茂 清美
 理事 根深 穂芝・山田 良子・小林 好美・鷹野 史子
 中村 明彦・内田 陽子・勝村 正樹・古屋とよか
 雨宮登美子・柳本タカ子・植田 年美・小林 清巳
 鈴木 孝子・芦澤美也子・末木美津子・上條 孝子
 板山 和子
 理事兼会計監事 望月けさじ・秋山 晶子

編集後記

今号もたくさんのご協力をいただき、無事に発行することができました。お寄せいただいたご意見や原稿は、愛育会の活動の支えとなっています。これからも皆さまとのつながりを大切にしながら地域の笑顔を増やしていきたいと思っております。

編集委員長：勝村 正樹

編集委員：小宮山幸恵・内田 陽子・古屋とよか・雨宮登美子
 柳本タカ子・山本 秀樹・遠藤 文子・中島 真史
 志茂 清美